

7 医大病号外  
令和7年4月7日

原子力施設立地・隣接道府県  
原子力災害医療（被ばく医療）機関の長 様

公立大学法人福島県立医科大学  
高度被ばく医療支援センター長  
( 公 印 省 略 )

令和7年度第1回「原子力災害医療中核人材技能維持研修  
(福島県立医科大学)」の開催について（通知）

日頃から当センター業務に格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

原子力規制委員会から高度被ばく医療支援センターの指定を受けている量子科学技術研究開発機構、弘前大学、広島大学、長崎大学、福井大学、福島県立医科大学の6機関で、「原子力災害医療中核人材技能維持研修」を開催することとなっております。

本学主催の標記研修につきまして、下記のとおり開催することとなりました。

つきましては、貴機関内で広くご周知いただき、対象者の受講について特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本学以外での研修開催につきましては、それぞれの機関より案内・募集要項が別途発出されますので、それに基づいてお申し込みいただきますようお願いいたします。

記

- 1 日時  
令和7年6月14日（土）8：30～18：10
- 2 場所  
公立大学法人福島県立医科大学 災害医学・医療産業棟
- 3 申込  
被ばく医療研修ポータルサイトからお申し込みください
- 4 申込期間  
令和7年4月7日（月）～5月16日（金）
- 5 その他  
(1) 旅費は本学の旅費規程に従ってお支払いいたします。  
(2) 受講対象者など詳細は別紙「募集要項」をご確認ください。

(事務担当 災害医療部事務部 主事 佐藤 恭紀 電話 024-547-1541)

## 令和7年度第1回「原子力災害医療中核人材技能維持研修（福島医大）」募集要項

本研修は、原子力規制庁の令和7年度原子力災害対策事業費補助金（原子力災害医療実効性確保事業）の一環として、福島県立医科大学が開催する「原子力災害医療中核人材技能維持研修」についてのご案内です。

令和3年度に原子力災害医療に関する研修は新たに体系化され、基礎→専門→高度専門へとステップアップ方式で行われることとなりました。（図1参照）

また、被ばく医療は非常に稀な事象であり、日々の業務で実践する機会が少ないことから、知識や技能を再確認、再取得することが望ましいと考えられています。そのため、原子力災害医療研修修了者には認定期間があります。修了証の有効期限は修了日の3年後の年度末となっており、中核人材研修の認定期間更新には、期限内に本研修を受講もしくは中核人材研修を再受講することが必要となります。（図2参照）

図1

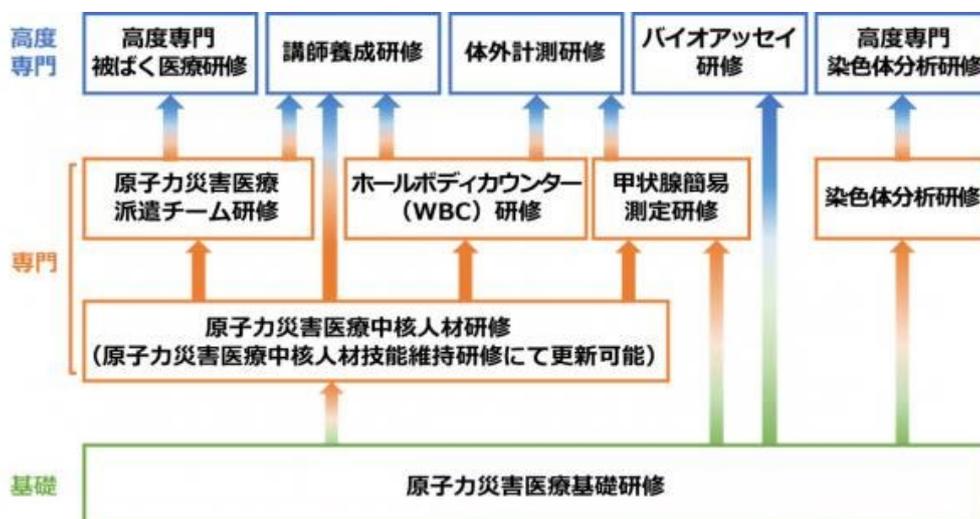
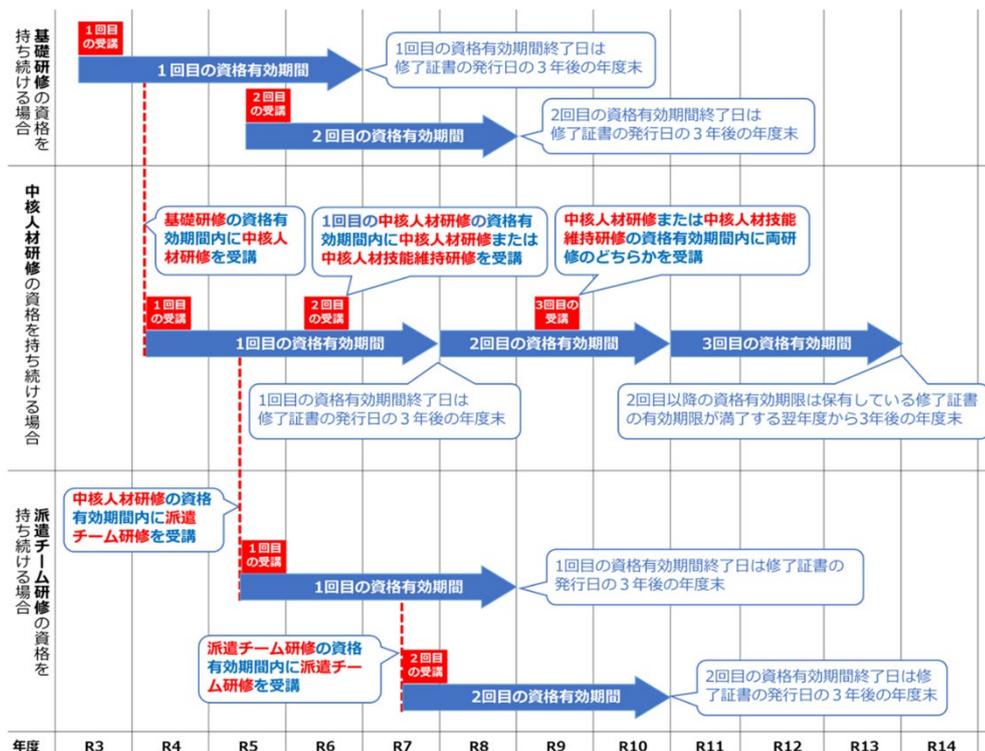


図2



## 1 目的

被ばく・汚染のある傷病者を医療機関で対応するために必要な高度・専門的な知識や技能を再確認、再取得し、中心的役割を担える人材の養成。

## 2 対象者

原子力災害拠点病院もしくはその候補となる病院及び原子力災害医療協力機関（ただし、「原子力災害医療協力機関に求められる機能（7項目）」のうち、原則として、「A：被ばく傷病者等の初期診療及び救急診療を行えること。」または、「C：原子力災害医療派遣チームを保有し、その派遣体制があること。」に該当する機関に限る）の医師、看護師、診療放射線技師などのうち、下記研修のいずれかを修了し、有効期限内の修了証を有している方。

- ・令和3年度以降開催の原子力災害医療中核人材研修
- ・令和3年度以降開催の原子力災害医療中核人材技能維持研修
- ・令和2年度以前の原子力災害医療中核人材研修（相当の研修を含む）の修了者で令和4年度から5年度の間原子力災害医療基礎研修の受講を修了し、特例的に修了資格が延長された方。（被ばく医療研修ポータルサイトでの申込時の「原子力災害医療に関する研修受講履歴」に受講した研修をご記入ください。）

## 3 募集人員及び研修日時

募集人員 20名

研修日時 令和7年6月14日（土）8時30分～18時10分

## 4 実施場所

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学 災害医学・医療産業棟

[所在地・交通アクセス](#) / [公立大学法人 福島県立医科大学](#)

## 5 研修内容

別紙「時間表」のとおり。

テキストは、受講決定後に別途ご案内いたします。

### 【到達目標】

- 現場での除染処置がなく、汚染の程度が不明な患者でも受入れることができる。
- 原子力災害拠点病院における医療チームの中心的メンバーとなることができる。
- 被ばく・汚染した患者に関し、自身の病院で何が対応可能か、何を院外に依頼するかを判断できる。

### 【カリキュラムの特徴】

- 複合災害、大規模災害等による原子力発電所の事故も含め、原子力災害に伴う放射線事故を想定。
- 想定問題を医療及び線量評価の面からグループ討議する机上演習。
- 実際の被ばく医療施設を使用しての患者受入れ・除染処置等を含めた実習。

### 【修了要件】

- 全ての講義、実習、机上演習を受講すること。
- 研修終了時に実施する到達度確認テストの正答率が80%以上であること。

## 6 受講料

無料

※本研修は原子力災害時の医療体制整備に資するため、原子力規制庁からの補助金事業の一環として実施されます。

## 7 交通費・宿泊費について

本学の旅費規程に従い、交通費及び宿泊費を支給いたします。支給詳細については受講決定後にお知らせいたします。

## 8 受講申込

申込期間：令和7年4月7日（月）～5月16日（金）

申込方法：被ばく医療研修ポータルサイトからお申し込みください。

（別紙「入力操作の手引き」参照）

被ばく医療研修ポータルサイト URL <https://retms.nirs.qst.go.jp/>



## 9 受講決定通知

- （1）研修開始日の2週間前までに所属長及び本人宛に結果を文書で通知します。研修開始日の2週間前を経過しても受講決定通知が届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
- （2）応募者多数の場合には受講者数を調整させていただくことがあります。受講決定は先着順ではありません。
- （3）受講決定者には経費支払いに関する書類や研修日程等、受講に必要な情報を通知します。
- （4）受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は、受講決定を取り消す場合があります。

## 10 問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学附属病院

高度被ばく医療支援センター（災害医療部内）

電話：024-547-1541

メール：saigai@fmu.ac.jp

### 個人情報の取り扱いについて

申込に際してご記入いただきました氏名、住所、口座番号等の個人情報は、本学の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、原子力災害対策指針に基づく原子力災害時における医療体制等の整備に向け、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用いたしません。

- ①原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁及び他の高度被ばく医療支援センターからの受講記録照会のため
- ②受講者への連絡のため
- ③講師への情報提供のため
- ④研修終了後のフォローアップのため
- ⑤その他研修業務の遂行のため

※ 被ばく医療研修ポータルサイトのサイトポリシーもご参照ください。

# 令和7年度 第1回 原子力災害医療中核人材技能維持研修 時間表

期間：令和7年6月14日(土)

実施：公立大学法人 福島県立医科大学 高度被ばく医療支援センター

研修場所：光が丘キャンパス 災害医学・医療産業棟

時間	教室	テキスト	講義タイトル
8:15 - 8:30	0:15 災害医学・医療産業棟 7階 会議室2		受付
8:30 - 8:40	0:10 災害医学・医療産業棟 7階 会議室2		プレテスト
8:40 - 8:50	0:10 災害医学・医療産業棟 7階 会議室2		開講式/ガイダンス
8:50 - 9:10	0:20 災害医学・医療産業棟 7階 会議室2	1-1	講義1 原子力災害拠点病院・原子力災害医療協力機関の立ち位置と役割
9:10 - 9:30	0:20 災害医学・医療産業棟 7階 会議室2	1-2	講義2 医療機関での初期対応（医療・放射線管理）
9:30 - 9:50	0:20 災害医学・医療産業棟 7階 会議室2	1-3	講義3 放射線障害の診断治療と線量評価
9:50 - 10:05	0:15 災害医学・医療産業棟 7階 会議室2	1-4	講義4 原子力災害医療の最新動向（指針・ガイドラインなどのupdate情報）
10:05 - 10:15	0:10		移動・休憩
10:15 - 11:55	1:40 災害医学・医療産業棟 8階 オープンスペース	1-5	机上演習
11:55 - 12:45	0:50		昼食
12:45 - 13:05	0:20 災害医学・医療産業棟 7階 会議室2	1-6	実習1-1 放射線測定器の取り扱い
13:05 - 13:10	0:05		移動
13:10 - 13:45	0:35 実習1-2 災害医学・医療産業棟 7階 エレベーター前ホール	1-7	A班 実習1-2 傷病者の汚染検査 B班 実習2 除染
13:45 - 13:50	0:05		移動
13:50 - 14:25	0:35 実習2 災害医学・医療産業棟 7階 会議室2	1-8	A班 実習2 除染 B班 実習1-2 傷病者の汚染検査
14:25 - 14:40	0:15		休憩
14:40 - 15:00	0:20 災害医学・医療産業棟 7階 会議室2		実習準備 役割分担
15:00 - 17:15	2:15 災害医学・医療産業棟 8階 オープンスペース	1-9	実習3 被ばく・汚染傷病者対応（養生・個人防護装備着脱を含む）
17:15 - 17:25	0:10		移動・休憩
17:25 - 17:45	0:20 災害医学・医療産業棟 7階 会議室2		到達度確認テスト
17:45 - 18:00	0:15 災害医学・医療産業棟 7階 会議室2		総合討論（到達度確認テスト解説、質疑応答含む）
18:00 - 18:10	0:10 災害医学・医療産業棟 7階 会議室2		閉講式

(注) 時間表は随時見直されていますので、若干の変更があることをお含みおき下さい。

講義及び実習は予定より延びることがありますので、ご承知おき下さい。

# 被ばく医療研修管理システム 入力操作の手引き（簡易版）

（受講者向け）

## 第0.5版

- § システム操作に関するご不明な点がございましたら、システム操作サポート窓口へお問い合わせください。
- § 研修申し込み、キャンセルなど研修内容に関することについては、各研修の募集要項に記載されている研修開催機関（お問い合わせ窓口）までお問い合わせください。
- § 退職、人事異動等の理由により、この被ばく医療研修ポータルサイト（RETMS）を利用する必要がなくなった場合には、その旨をシステム操作サポート窓口までご連絡ください。ご連絡等を受けまして、システム操作サポート窓口において当該アカウントIDの利用停止処理をいたします。

## 0.目次

---

- 1.ログインする
- 2.各種情報を閲覧する
- 3.研修に申し込みをする
- 4.研修申し込み履歴を閲覧する
- 5.修了証書（写し）をダウンロード、印刷する

### 【システム操作サポート窓口】

国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構  
量子生命・医学部門 放射線医学研究所  
原子力防災推進部 人材育成・研修課（システム担当）

TEL : 043-379-7808

e-mail : [retms-support#qst.go.jp](mailto:retms-support#qst.go.jp)

（※）上記「#」記号を「@」記号に置き換えてください。

## 1.ログインする

研修受講者用の下記URLからアクセスし、ログインボタンを押下します。

<https://retms.nirs.qst.go.jp/>

retms 被ばく医療研修ポータルサイト

お知らせ

システムメンテナンスのお知らせ  
被ばく医療研修管理システム（RETMS）はメンテナンス作業のため、各種入力を休止させていただいております。ただし、閲覧のみはご利用可能です。ご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、何とぞご理解いただきますようお願い申し上げます。

研修コース紹介

- + 基礎
- + 専門
- + 高度専門

研修開催予定一覧

研修名	研修実施期間 ／申し込み期間	開催地	実施機関
説明会用開催予定研修	2021/01/30～ 2021/01/31		量子科学技術研究開発機構
	2021/01/05～ 2021/01/29		

各種情報検索  
開催済み研修

新規個人情報登録で登録したアカウント名とパスワードを入力し、ログインします。

retms 被ばく医療研修ポータルサイト

受講者ログイン

アカウント名 \*

パスワード \*

新規ID申し込み      パスワードをお忘れの方      アカウント名をお忘れの方

ログイン

初めてのの方は、新規ID申し込みから  
新規個人情報登録を行います。

## 1.ログインする（つづき）

新規登録にあたっては、『原子力災害医療に関する研修受講履歴』欄への入力を忘れないように留意してください。（例：令和〇年度第〇回〇〇研修（〇〇大学開催）実施日〇年〇月〇日）

新規個人情報登録

アカウント名 \* ryouken ✓

パスワード \* ..... ✓

パスワード(確認) \* ..... ✓

パスワードは、8~16文字で半角英数字記号で入力して下さい。  
英字の大文字・小文字と数値と記号が必ず入るよう入力して下さい。

氏名 \* 姓 豊研 ✓ 名 太郎 ✓

フリガナ \* セイ リョウケン ✓ メイ タロウ ✓

性別 \*  男性  女性

生年月日 \* 1991/04/01 ✓ x

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp ✓

所属機関名 \*

所属部署名

所属機関の郵便番号

性別 \*  男性  女性

生年月日 \* 1991/04/01 ✓ x

メールアドレス sakuraba.koji@qst.go.jp ✓

所属機関名 \*

所属部署名

所属機関の郵便番号

所属機関の住所

所属機関の電話番号

職種 \* 診療放射線技師 ✓

原子力災害医療に関する研修受講履歴 令和3年度第1回原子力災害医療基礎研修（編研機構）

備考欄(資格等)

新規登録にあたっては、「原子力災害医療に関する研修受講履歴」への入力を忘れないようにしてください。

（例）令和〇年度第〇回原子力災害医療〇〇研修  
（〇〇大学開催）実施日〇年〇月〇日

## 2. 各種情報を見学する

被ばく医療研修ポータルサイトで各種情報を見学することができます。

受講者は、被ばく医療研修ポータルサイト画面により各種お知らせ、研修コース概要を知ることができます。

研修概要・目的	対象者	頻度・定員	実施機関
原子力防災に係る基礎知識、測定器の取扱いの知識の習得研修	原子力防災に関わる関係機関の職員	2回/年 50名/回	関係道府県等 (委託された機関を含む)
被ばく・汚染のある傷病者を医療機関で対応するために必要な知識と技能の習得研修	被ばく医療に係る医療従事者、医療関係者	5回/年 20名/回	高度被ばく医療支援センター

研修開催予定一覧では、各種研修の開催予定を知ることができます。

受講者は、選択した研修について、受講申し込み登録をすることができます。

研修名	研修実施期間 /申し込み期間	開催地	実施機関
test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修 (量研機構千葉開催)	2020/12/01~ 2020/12/05 申し込み完了	千葉県千葉市	量子科学技術研究開発機構

### 3. 研修に申し込みをする

研修開催予定一覧で申込みする研修を選択すると、研修別詳細へ遷移します。  
研修内容を確認し、申し込みボタンを押下します。

研修別詳細

年度	2020
研修名	テスト用研修
概要・目的	高度被ばく医療支援センターでのバイオアッセイによる線量評価を実践できる人材の育成
対象者	高度被ばく医療支援センターの職員、原子力事業所の職員等
募集人員	
研修日程	2021/01/01 ~ 2021/01/10
実施機関	量子科学技術研究開発機構
研修カリキュラム	
+	
インセンティブ	
+	
募集要項	
申し込み期間	2020/11/25 ~ 2020/12/06

申し込み 戻る

申込内容を入力し、内容確認のうえ確認ボタンを押下します。  
確認ボタン押下後、忘れずに保存ボタンを押下します。

受講申し込み

研修名: テスト用研修

氏名: 研修生一 花子

フリガナ: ケンシュウセイイチ ハナコ

性別: 女性

年齢: 40歳

所属機関名 (受講者)\*: 量子科学技術研究開発機構

所属部署名 (受講者):

メールアドレス: sakuraba.koji@qst.go.jp

受講者本人連絡先の携帯電話番号: - -

所属機関名 (所属長)\*: 量子科学技術研究開発機構

所属部署名 (所属長):

所属長役職:

所属長氏名: 姓 名

現在の職務内容および受講理由:

確認 閉じる

確認ボタン押下後、忘れずに保存  
ボタンを押下してください。

### 3.研修に申し込みをする（つづき）

研修申込みが問題なく行われると、登録されたメールアドレスあてに受付通知メールが送信されます。

（※）メールが届いていない場合は、迷惑メール設定等を確認してください。

差出人: [retms\\_dev@qst.go.jp](mailto:retms_dev@qst.go.jp)  
 宛先:  
 件名: (RETMS)test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）研修 受講申し込み受付通知  
 日付: 2021年4月28日 11:58:26

様

受講申し込みを受付しました。  
 研修名：test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）研修  
 受付日：2021/04/28 11:58  
 受講者名：

研修に関するお問い合わせ先  
 研修実施機関名：量子科学技術研究開発機構  
 研修担当者所属部署名：被ばく医療研修課  
 研修担当者氏名：  
 TEL：043-379-7808  
 E-mail：

このメールは、利用者の各種手続き時に確認のため、登録メールアドレス宛てに自動で配信して  
 います。  
 このメールに心当たりの無い方は、お手数ですが下記までご連絡いただきますようお願い申し上  
 げます。

千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号  
 （基幹高度被ばく医療支援センター）  
 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構  
 量子医学・医療部門  
 高度被ばく医療センター  
 被ばく医療部 被ばく医療研修課  
 Tel: 043-379-7808  
 Fax: 043-206-4095  
 E-Mail: retms-support@qst.go.jp

## 4. 研修申し込み履歴を閲覧する

研修申し込み履歴は、マイページより確認することができます。


被ばく医療研修ポータルサイト

アラート テスト4 様

マイページ

[個人設定](#)
[パスワード変更](#)
[ログアウト](#)

申し込み履歴

研修名	研修日程	実施機関	状況	修了証有効期限日	申し込み詳細	修了証書（写し）
<a href="#">【テスト⑦】甲状腺簡易測定研修</a>	2023/01/31～ 2023/01/31	<a href="#">量子科学技術研究開発機構</a>	申し込み中			
<a href="#">第2回パターン②研修</a>	2022/03/30～ 2022/03/31	<a href="#">J A 北海道厚生連俱知安厚生病院</a>	受講修了	2023/03/31		
<a href="#">【テスト⑧】WBC研修</a>	2021/12/31～ 2021/12/31	<a href="#">量子科学技術研究開発機構</a>	受講修了	2023/03/31		
<a href="#">【テスト①】中核人材研修</a>	2021/12/25～ 2021/12/25	<a href="#">量子科学技術研究開発機構</a>	受講未了			
<a href="#">第2回パターン①研修</a>	2020/03/30～ 2020/03/31	<a href="#">J A 北海道厚生連俱知安厚生病院</a>	受講修了	2023/03/31		
<a href="#">第2回パターン③研修</a>	2019/03/30～ 2019/03/31	<a href="#">J A 北海道厚生連俱知安厚生病院</a>	受講未了			

## 5. 修了証書（写し）をダウンロード、印刷する

修了証書（写し）は、マイページよりダウンロード、印刷することができます。

なお、研修修了後に認定委員会による認定手続が必要なため、研修修了後一週間程度を要します。

受講修了している研修は、修了証有効期限日が表示されます

クリックしてファイルを開いてください

研修名	研修日程	実施機関	状況	修了証有効期限日	申し込み詳細	修了証書（写し）
【テスト⑦】甲状腺簡易測定研修	2023/01/31～2023/01/31	量子科学技術研究開発機構	申し込み			
第2回パターン②研修	2022/03/30～2022/03/31	J A北海道厚生連徳知安厚生病院	受講修了	2023/03/31		
【テスト⑧】WBCT研修	2021/12/31～2021/12/31	量子科学技術研究開発機構	受講修了	2023/03/31		
【テスト①】中核人材研修	2021/12/25～2021/12/25	量子科学技術研究開発機構	受講未了			
第2回パターン①研修	2020/03/30～2020/03/31	J A北海道厚生連徳知安厚生病院	受講修了	2023/03/31		
第2回パターン③研修	2019/03/30～2019/03/31	J A北海道厚生連徳知安厚生病院	受講未了			

第456789123123

### 修了証書（写し）

量研太郎 殿

あなたは下記の研修を修了しましたのでこれを証します

研修名 test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修（量研機構千葉開催）

開催日 令和3年6月1日～6月1日

開催機関 量子科学技術研究開発機構

開催場所 千葉県千葉市

令和3年6月1日

被ばく医療研修認定委員会

（被ばく医療研修認定委員会は原子力規制庁「原子力災害等医療実効性確保事業」により運営されています）

研修名	研修日程	有効期限日	申し込み詳細	修了証書（写し）
【テスト⑦】甲状腺簡易測定研修	2023/01/31～2023/01/31			
第2回パターン②研修	2022/03/30～2022/03/31	3/31		
【テスト⑧】WBCT研修	2021/12/31～2021/12/31	3/31		
【テスト①】中核人材研修	2021/12/25～2021/12/25			
第2回パターン①研修	2020/03/30～2020/03/31	3/31		
第2回パターン③研修	2019/03/30～2019/03/31			